

仏教学部が変わります 新しい仏教学科として再スタート

身延山大学仏教学部福祉学 科学生募集停止のお知らせ

この度、学校法人身延山学園は、身延山大学仏教学部福祉学科の平成29年度以降の学生募集を停止することを、平成28年3月23日、本学理事会において正式に決定し、平成28年3月31日文部科学省に届出を行いました。

身延山大学は、平成17年4月に仏教学部仏教学科・仏教福祉学科の1学部2学科として改組し、本年まで11期生を、高齢者福祉・児童福祉分野をはじめとする多方面に輩出してまいりました。この間、身延山大学の教育課程や有為な人材育成について、各界から高く評価されており、福祉分野を目指す学生確保も一定の実績をあげました。しかしながら、近年の少子化にともない、大学教育の在り方を見直すことが求められるようになり、本学でも教育的観点、経営的観点など様々な視点から身延山大学仏教学部のあり方を検討してまいりました。

その結果、現在の仏教学部2学科4コースを、平成29年4月から1学科3専攻(日蓮学、仏教芸術、福祉学)に改組して、仏教・仏教芸術及び仏教福祉の専門教育を進めていくという決断をするに至りました。なお、福祉学科において取得可能な社会福祉士国家試験受験資格・介護福祉士国家試験受験資格及び保育士資格等の福祉系資格は新たな福祉学専攻にて取得できるようにカリキュラムを編成いたしております。

今後も引き続き在校生への学修支援はもちろんのこと、生活支援、就職・進路支援について責任を持って対応し、万全を尽くす所存でございます。また、卒業生各位に対しましても支障がないよう万全な体制を構築してまいります。改組後の学科におきましても、社会のニーズに応えるべく教育課程や環境の整備を行っていく所存ですので、何とぞご理解を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

平成28年6月30日

身延山大学長 浜島 典彦